



TOYONO

シンガーソングライター&ヴォーカリスト

プロフィール

大阪出身。

ジョイス・モレーノに憧れてブラジル音楽ヴォーカリストを目指し、単身ブラジルに渡り歌の勉強と同時にブラジル人アーティストと交流を深める。帰国後、東京を中心に音楽活動を開始。ライブハウスやイベントに出演しながらユニットやソロでアルバムを発表し、2016年ビクターエンタテインメントよりメジャーデビュー。

2018年よりラジオ番組「TOYONO moda brasil」をスタートさせ、ブラジル音楽への深い造詣を生かして数々のブラジル著名アーティストに通訳を介さずポルトガル語でのインタビューを展開し、日本とブラジルの絆を深める一役を担う。またナレーション、執筆もこなすなど新しいブラジル音楽シンガー像を確立させている。2020年JAL国際線機内放送にアルバム「黒髪のサンバ」よりオリジナル楽曲「トレス・マリアス」がセレクトされる。

TOYONO ホームページ 「TOYONO MODERNOトヨノ・モデルノ」 <http://toyonomoderno.jp/>



ディスコグラフィ

- Espírito (エスピリト) 名義
「Pray for Brazil」 (赤塚聡明)
「serafim (セラフィン)」 (Espírito) (1999年7月20日)(サイデラレコード)
- TOYONO名義
「Litoral (リトラウ)」 (2001年6月29日)(ファイルレコード)
「ginga mais (ジンガ・マイス)」 (2004年7月28日)(ファイルレコード)
「pelicano heaven (ペリカーノ・ヘヴン)」 (2007年8月23日)(diavoce Records)
「Luz do sol (ルーズ・ド・ソウ)」 (2009年5月28日)(Art Gallery machiya)
「aquarela (アクアレーラ)」 (2010年12月10日)(modelo MODERNO)
「黒髪のサンバ」 (2016年9月21日)(ビクターエンタテインメント)
- フィーチャリング参加 (代表的なもの)
「Mansfield Popp」 池田正典 (2002年4月27日)(READYMADE INTERNATIONAL)
「DOUBLE STANDARD」 須永辰緒 (2003年4月2日)(READYMADE INTERNATIONAL)
「Fighissima」 AKAKAGE (2006年11月15日)(ポニーキャニオン)
「SETAGAYA MUSIC BASE」 所ジョージ (2007年12月19日)(エイベックス)
「Ponto de ParXda -Rio de janeiro-Gira mundo」 (2006年5月17日)(NEW WORLD RECORDS)
「Dance Classic Bossa」 V.A. (2008年7月23日)(Grand Gallery)
ほか多数

ブラジルレコーディング&コーディネート

- 「Litoral (リトラウ)」 (2001年6月29日)(ファイルレコード)
- 「Ponto de ParXda -Rio de janeiro-Gira mundo」 (2006年5月17日)(NEW WORLD RECORDS)
- 「Dance Classic Bossa」 V.A. (2008年7月23日)(Grand Gallery)
- 「pelicano heaven (ペリカーノ・ヘヴン)」 (2008年8月23日)(diavoce Records)

ポルトガル語発音指導

椎名林檎、島袋寛子(speed)、前田亘輝 (TUBE) 根本要 (スターダストレビュー) ほか

楽曲提供 (演奏せずに提供のみのもの)

- 「Bravo!」 TUBE 「Bravo!」 (ポルトガル語訳詞提供)
- 「LOVE IS POWER. ラヤラヤ」 エリアンナ (single) (ポルトガル語訳詞提供)
- 「na alameda da Fortuna」 柏木広樹 「航海記」 (曲提供)
- 「アウフタクト」 ナミノート 「Our Songs」 (ポルトガル語歌詞提供)

メディア

CM

- ・SALA CARD (サーラグループ)
TV&ラジオCMタイアップ (2007年)
「brinda!brinda!!プリンダ・プリンダ」
*アルバム「ペリカーノ・ヘヴン」より。
- ・富士急グループ
ラジオタイアップCM(2018年~)
(ナレーション担当 & BGM)
- ・喜八洲総本舗
ラジオタイアップCM(2022年~)
(ナレーション担当 & BGM)

機内放送

- ・JAL国際線JAZZチャンネル
(2020年3月~4月)
「três-marias (acústico)
トレス・マリアス・アコースチコ」
*アルバム「黒髪のサンバ」より。

親善大使

- ・ブラジルワイナリー SALTON社
「SALTONワイン親善大使」
(Embaixadora da Vinícola SALTON)
(2016年)

取り上げられた書籍

「Something Jazzy 女子のための新しいジャズ・ガイド」 島田奈央子著
(J-JAZZを聴く~日本人アーティストを聴こう)

OL時代に耳にしたブラジル音楽のポルトガル言葉の響きに、歌いたい、とシンプルに思ったのがきっかけで、ボサノヴァやMPB、ショーロなどのブラジル音楽を熱心に聴くようになる。

1996年・思いが高まり単身リオデジャネイロに渡る。ポルトガル語を習得しながら、世界的パーカッショニスト、マルコス・スザーノに師事

1999年・帰国後、伊藤ゴロー(g)と結成したアコースティックユニット"Espíritoエスピリト"でアルバム「serafimセラフィン」リリース、TOWER RECORDSが選ぶ99年名盤100選に選ばれる

- ・「BOSSA DO MAGO&落合徹也&TOYONO」（グリーンホール相模大野）出演

2000年・「serafim」リリース記念ライブ（南青山マンダラ）（心齋橋クラブクワトロ）（渋谷クラブクワトロ）

- ・「Espírito feat.塩谷哲」（三鷹市芸術文化センター風のホール）（葛飾シンフォニーヒルズ モーツァルトホール）

2001年・デビューアルバム「Litoralリトラウ」リリース記念ライブ（STB139スイートベイジル）（高崎シティギャラリー）

2002年・アルバム「Mansfield Popp/池田正典」参加

2003年・アルバム「DOUBLE STANDARD/須永辰緒」参加

2004年・セカンドアルバム「ginga maisジンガ・マイス」リリース記念ライブ（渋谷Spuma）

2006年・リオデジャネイロレコーディング（兼現地コーディネーター）「Ponto de Partida -Rio de janeiro-Gira mundo」

- ・アルバム「Fighissima/AKAKAGE」参加

2007年・リオデジャネイロレコーディング・サウンドプロデュース（兼現地コーディネーター）「Dance Classic Bossa」

- ・3rdアルバム「ペリカーノ・ヘヴン」リリース記念ライブ（青山プラッサオンゼ）（モーションブルーヨコハマ）（STB139 スイートベイジル）

- ・「SETAGAYA MUSIC BASE/所ジョージ」参加。テレビ番組「世田谷ベース」出演

2009年・アルバム「Luz do sol（ルーズ・ド・ソウ）」リリース記念ライブ（代々木上原ムジカーザ）

2010年・「銀座インターナショナル・ジャズ・フェスティバル」に国内海外招聘12アーティストのうちの1人として出演

2011年・アルバム「aquarelaアクアレーラ」リリース記念ライブ（JZ brat sound of Tokyo）

2013年2014年・（モーションブルーヨコハマ）（JZ brat sound of Tokyo）（ヤマハ銀座スタジオ）

2015年・（モーションブルーヨコハマ）（JZ brat sound of Tokyo）（名古屋、京都、大阪）

2016年・アルバム「黒髪のサンバ」リリース記念ライブ（JZ brat sound of Tokyo）

- ・ブラジル大使館において、ブラジルで100年以上の歴史を誇り従業員約580名が働く名門ワイナリー SALTON社より「SALTONワイン親善大使(Embaixadora da Vinícola SALTON)」に任命される

2017年・（JZ brat sound of Tokyo）

2018年・「天王洲キャナルフェス夏2018」出演

- ・ラジオ番組「TOYONO moda brasil」調布エフエム（東京）放送スタート

2019年・（JZ brat sound of Tokyo）（モーションブルーヨコハマ）（代官山 蔦屋書店）

2020年・JAL国際線機内放送にアルバム「黒髪のサンバ」よりオリジナル楽曲「トレス・マリアス」がセレクトされる

- ・レコーディングスタジオより配信ライブ

2021年・人気料理研究家higucciniのインスタグラム動画にカバー曲「君は1000%」が使用され30万回再生される。

- ・ブラジル人ミュージシャンの演奏と共に歌ったカバー曲「夜空ノムコウ」(SMAP)の動画を公開
- ・ラジオ番組「TOYONO moda brasil」エフエム千里（大阪）放送スタート

*カッコ内（ ）はライブ開催会場名。